

瑞浪市シティプロモーション基本方針（案）に対するご意見と市の考え方

- ・ 募集期間 令和4年6月1日（水） ～ 6月30日（木）
- ・ 閲覧件数 102 件
- ・ 意見提出人数 2 人（内訳 市内 2 人、その他 0 人）
- ・ 意見数 5 件

いただいたご意見について、適宜要約した上、市の考え方について次のとおり公表します。

番号	ご意見	市の考え方（修正内容）
1	瑞浪市への定住人口を増やす際に、どうしても比べられる対象は、土岐市や多治見市ではないでしょうか。名古屋へのアクセスという点では、JRを利用した場合土岐市や多治見市と比べて、瑞浪市からは6～12分ほどの差があります。さらに、土岐市や多治見市と比べると、まちの発展という面でも個人的には瑞浪市は遅れをとっていると感じています。そのことを考えると、瑞浪市を選んでもらう理由を作ること、瑞浪市でなければならない魅力を発見することが重要なのではないかと考えます。	<p>瑞浪市は、まちそのものを学校と見立て、「人、街、自然 すべてが学校。」を移住定住のコンセプトとしています。人と街と自然が調和した本市には、子どもの感性を磨く種がたくさんあります。太古のロマンを感じられる化石採集、中山道の宿場である大湫宿、細久手宿などの歴史ある街並み、江戸時代から続く地歌舞伎などの伝統が根付いています。また、化石博物館やサイエンスワールドなどの学習施設もたくさんあり、市内に保育園・幼稚園から大学までがそろった教育のまちでもあります。</p> <p>他にも、移住促進奨励金や空き家等改修補助金など、移住定住にも力を入れております。</p> <p>瑞浪市には、以上のような魅力がありますが、PRの面で課題があり、それぞれ認知度が低いのが現状です。</p> <p>令和4年度から、市内の高校と結んだ連携協定に基づき、「瑞浪市役所ミライ創ろまい課」というプロジェクトを立ち上げ、高校生の意見を取り入れた事業に取り組んでおります。その取り組みの中でも、瑞浪市の新たな魅力の発見や向上、発信をしていきたいと考えています。</p>

2	<p>土岐市には集客という面で大きな効果を持っているアウトレットがあり、イオンモールの開業も予定されているため、今後さらに発展していくことも予想されます。その時に、土岐市へのアクセスが良いということが瑞浪市にとっての強さになると考えます。現状では、名古屋へのアクセスの良さが注目されがちですが、リニアが開通すれば中津川市方面へのアクセスも重要になってきます。基本方針には瑞浪恵那道路の話がありましたが、名古屋方面へのアクセスに加えてリニア中央新幹線岐阜県駅へのアクセスも良いということを強調することで、瑞浪市ならではの強みとして定住促進につながるのではないのでしょうか。</p>	<p>リニア中央新幹線の開業効果を県内に最大限に波及させ、岐阜県の地域づくりを戦略的に進めていくため、岐阜県は平成26年3月に「観光振興・まちづくり戦略」「産業振興戦略」「基盤整備戦略」の3つを柱とした「岐阜県リニア中央新幹線活用戦略」を策定しており、このスケールメリットを生かした取り組みを推進していきます。本市においては、リニア中央新幹線の開通を見越し、瑞浪駅周辺で新しいまちづくりを進めています。新たな機能を加えた複合公共施設の整備や市街地再開発事業が検討されており、『未来の子どもたちに渡せるまち』をコンセプトに、中心市街地にふさわしい、活気と魅力あるまちにしていくため、地域住民等と市で取り組んでいます。他にも、農産物等直売所「きなあつ瑞浪」の北側にバーベキュー場を整備するための工事が現在進められており、瑞浪恵那道路の開通に合わせ、地域振興や地域活性化の役割を担い、瑞浪市の新しい交流拠点・観光拠点となる瑞浪市道の駅の建設を計画しています。こうした取り組みを、定住促進につなげていきたいと考えています。</p>
3	<p>定住促進に比べて、シビックプライドの醸成に関してあまり触れられていないように感じました。転出抑制のためには子どもや若い世代をメインにする必要があります。七夕まつりやバサラカーニバルのようなイベントは若者にとって魅力的ではありますが、一過性のものであり、その時期を過ぎれば忘れられてしまうものだと思います。そう考えると、瑞浪市で良かったと常に感じられるような政策が必要になります。毎日のように駅を利用していますが、最近駅周辺の再開発が進んでいると感じます。駅は毎日利用するだけでなく、七夕まつりが行われる場所であり、シビックプライド醸成の中心地としての力があると思います。そのため、駅の再開発に関して具体的な記述などがあると良いと思いました。</p>	<p>シビックプライドの醸成については、P5のターゲットの設定として触れていること、P7の地域資源と発信するツール、手法の項目として瑞浪駅周辺再開発について位置付けています。本方針に基づきシビックプライドの醸成について推進していきます。また、令和6年度以降は、次期第7次瑞浪市総合計画に位置づけ、さらに訴求力を高めていきます。</p>

4	<p>名古屋都市圏と比べて瑞浪市の内容が手厚さに欠けるためなかなか選択肢として魅力的には見えないと思います。伝わっていない魅力として、子育て・教育環境の充実と資料にありましたが、実際子育てしている身で言わせていただくと、充実とは言えない内容だと思えます。</p>	<p>瑞浪市は、市内全域での幼保一体化教育の導入、中学生までの医療費無償化にいち早く取り組みました。また、高等学校が3校、大学が1校あるなど教育環境も整っています。</p> <p>今回いただいたご意見は、関係機関に情報提供し、令和6年度以降は次期第7次瑞浪市総合計画の策定に向けて、市民ニーズに対応した施策を検討していきます。</p>
5	<p>ホームタウンとして交通の便利さや通勤距離などは程よいですし、自然がある環境も子育てにはとても良いと思いますが、肝心の支援的な内容がまだ瑞浪市は弱いと思います。ターゲットとなる地域からの移住者を増やしたいということであれば、まず子育て支援の内容を名古屋都市圏と同じレベルくらいまで持っていくべきです。周りの市がまだあまりできていないような支援を始めていただければ話題性による知名度も上がると思いますし、そこが充実することで移住者、定住人口の増加にも直接的に繋がると思います。</p>	<p>「人、街、自然 すべてが学校。」をコンセプトに、人と街と自然が調和した瑞浪市では、市内全域で幼保一体化に対応した幼稚園を設置し、質の高い教育と温かい保育の両立を実現しております。2019年4月に開校した瑞浪北中学校は、新築で開講する中学校としては全国初となるスーパーエコスクールで、学校施設のゼロエネルギー化を実現しました。また、本市は幼稚園・保育園から大学までそろった教育のまちです。</p> <p>返済不要の瑞浪市奨学金制度や市内全小・中学校にタブレット端末を導入し、ICTを活用した学習に積極的に取り組んでいます。</p> <p>病児・病後児保育については、本市は多子世帯の利用料が無料となっており、名古屋市より有利となる制度もあります。</p> <p>今回いただいたご意見は、関係機関に情報提供し、令和6年度以降は次期第7次瑞浪市総合計画の策定に向けて、市民ニーズに対応した施策を検討していきます。</p>